

山陽小野田市 2015

10大ニュース

早いもので、2015年もあとわずかとなりました。みなさんにとって今年はどうな年だったでしょうか？山陽小野田市の2015年の主な出来事を振り返ってみました。 企画課 (☎ 82-1130)

1月 デマンド型交通 (予約型乗合タクシー) 本格運行開始

1月5日から、厚狭北部地域でデマンド型交通「殿様号」・「姫様号」の運行がスタートしました。

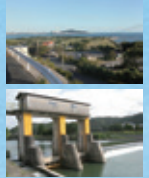
1月 新ごみ処理施設火入式

平成24年に着工し、1月から試運転を始め3月に完成しました。この施設は、焼却灰をセメント原料化する循環型の施設となっています。



3月 「山陽小野田市ふるさと文化遺産」創設

世代を超えて受け継がれ、地域の歴史や風土に根ざした、ストーリー性のある概念を登録する「ふるさと文化遺産」を創設しました。第1弾として「竜王山」と「寝太郎」を登録しました。



12月



響き合う人・まち・10年 創造未来へ新呼吸 山陽小野田市誕生10周年記念事業

3月22日に「市民ふれあいの集い」を開催したほか、その後も様々なイベントが行われました。



市民ふれあいの集い

(3月)

本市が誕生して10周年を記念して3月22日、式典や講演会、ステージイベントからなる「市民ふれあいの集い」を開催しました。



4月 市民病院グランドオープン

4月1日、「誠実」「公正」「連携」を基本理念とした市民病院がオープンしました。親しみやすく温かい地域医療を提供していきます。



7月 日本最大のガラス展「第6回 現代ガラス展 in 山陽小野田」

今回で6回目となる現代ガラス展を開催しました。若手ガラス作家の登竜門として、3年に1回開催しています。入賞作品など65点を展示し、多くの来場者がありました。



JFA こころのプロジェクト 「夢の教室」(6～7月)

現役やOBのスポーツ選手が講師となる「夢の教室」が、市内の中学2年生を対象に行われました。生徒だけでなく先生にも大好評で、貴重な体験となったようです。

出張！なんでも鑑定団 in 山陽小野田

(11月)

人気テレビ番組の公開収録が11月1日に行われました。県内外347点の応募の中から選ばれた6点のお宝を3人の鑑定士が鑑定し、会場は大いに盛り上がりしました。



特別展「幕末の女と男

山陽小野田編」(6月・9月)

大河ドラマ「花燃ゆ」の放送にあわせて、幕末・維新期に活躍した本市ゆかりの人々にスポットを当てた特別展を開催しました。

NHK 公開番組「のど自慢」(11月)

人気テレビ番組の公開放送が行われました。前日の予選会、11月22日の本番と多くの人々が来場し、歌の楽しさを改めて感じていました。

ぐるーっと山陽小野田ウォーク (10～12月)

「近代化産業遺産と木戸刈屋道」コースをはじめ3つのコースを巡る「ぐるーっと山陽小野田ウォーク」が開催され、旧市町の風土、歴史、自然などに理解を深めました。



8月 山口東京理科大学の公立 大学法人の設立認可を申請

山口東京理科大学の公立化について、国へ設立認可を申請しました。来年4月から公立大学となる予定です。

9月 全国移住ナビ動画 「睡眠の歌」

移住者を本市に呼び込むための動画を制作し、「全国移住ナビ」という国のポータルサイトにアップしました。



10月 第28回全国健康福祉祭やまぐち大会「ねりんピックおいでませ！山口2015」開催

本市では「サッカー交流大会」が開催され、全国から28チーム約560人が参加し、10月18・19日の2日間に渡り、熱戦が繰り広げられました。

